

平成 30 年度 公益社団法人 全国大学保健管理協会中国四国地方部会
第 1 回保健・看護分科会運営会議

開催日時：平成 30 年 8 月 29 日（水）14：00～14：45

場 所：白兔会館 2 階 せきれい

出席者：議長 森福、副議長 松原、書記 宮内、
委員 長廻、黒木、杉原、古武、早淵、泉、梅田
オブザーバー 村上、野崎、大川

欠席者：仁井（委任状あり）

議題

1. 第 48 回中国四国大学保健管理研究集会保健・看護分科会勉強会について
 - (1) 当日の流れについて
当番校である鳥取大学松原副議長より、資料-1 に基づき説明があった。
2. 会員情報について
 - (1) 名簿の確認
森福議長より、資料-2 に基づき名簿の確認があった。山口県立大学が 1 種会員から非会員となった。確認した名簿について、9 月にメーリングリストにて送付する旨説明があった。
 - (2) 役員交代について
香川大学 泉委員から野崎さんに交代（第 48 回中国四国大学保健管理研究集会終了翌日より）
3. ホームページ等について
中四国大学保健管理研究集会報告の担当は愛媛大学 村上さん
全国大学保健管理研究集会報告の担当は高知大学 梅田委員 となった。
また、交流の広場の原稿について各県委員より会員への依頼願いと、山口大学が大学紹介の原稿を書く予定である旨、森福議長から報告があった。
4. 保健看護分科会調査結果について
森福議長より「学生や教職員が自由に利用できる保健管理センターの機器類」の調査結果について資料-3 に基づき報告があった。また、会期中に調査結果を供覧することとした。

5. 全国看護職代表者会について

正式な会の発足に向けて、現時点までの経緯について資料-4に基づき森福議長より説明があった。中四国保健・看護分科会としては平成 29 年度第 2 回運営会議して協議した結果、「公益社団法人全国大学保健管理協会定款 38 条に基づき看護職の抱える課題や問題を解決するための委員会を作る」案で回答した。各地方部会の結果も同案のみだったため、すでに吉田評議員から代表理事に回答してあるが、委員会の発足時期は未定である。平成 30 年度も全国大学保健管理研究集会会期中に代表者会議を開催する予定であり、今後新たな情報が入れば千葉大学吉田評議員を通じて報告があると思われる。

6. その他

高知大学梅田委員より、

② 学生の麻疹等予防接種歴の把握状況について

②健康診断証明書の内容について（既往歴、現病歴等の表記をどうしているか）

愛媛大学村上さんより

③防災に関するマニュアルや備蓄を保健管理センターで保持しているか

上記 3 点について質問があり、各大学の状況について意見交換があった。